SPスタッド天井施工例

従来型の LGS 天井工法に比べ仕様汎用性は狭まるものの、一定の条件下では作業ロス低減など優れた施工性を発揮できる工法で、昨今の集合住宅の天井施工等に多様されている工法です。

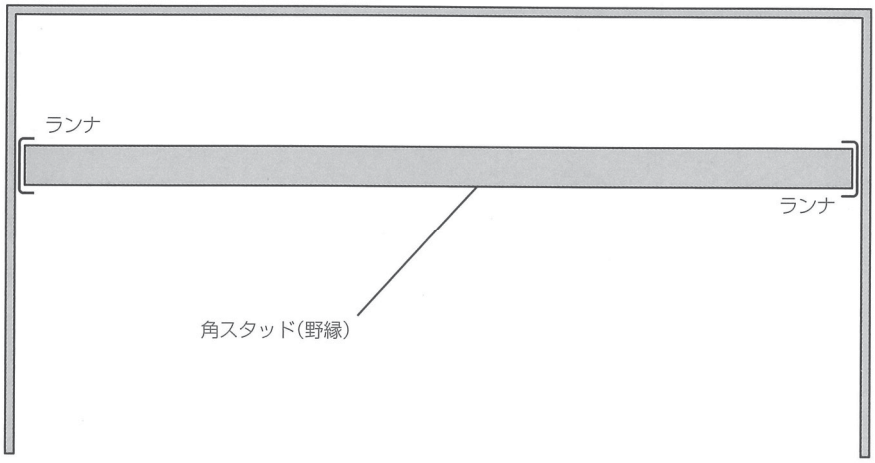
◎在来工法より、天井ボルトインサートのピッチの削減が図れることによる省力化。

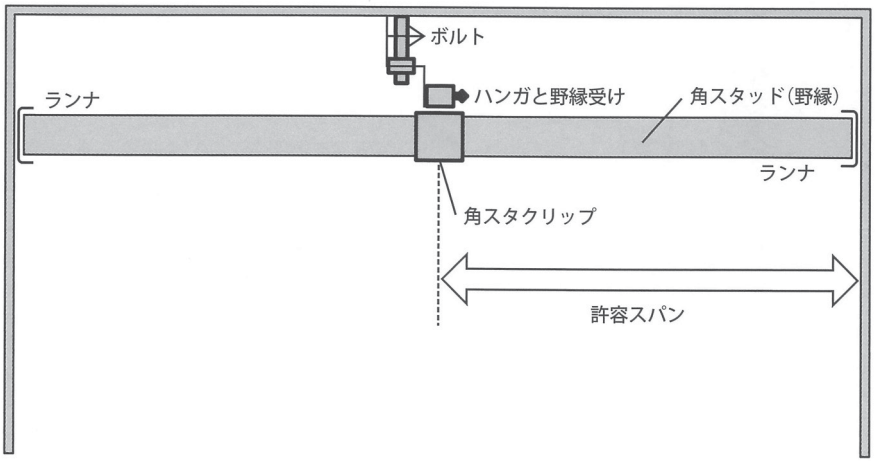
◎在来工法では困難だった狭い天井ふところにも施工対処可能な範囲が広がる。

◎在来の下がり天井施工と比べ、パイプ状の野縁を使うことでビス止め可能面が広がり施工性向上。

◎在来工法と比べ、SW 野縁の使用分けが不要など、部材の管理が不要になり機会ロスを軽減。

ワンスパン工法例図



ワンスパン工法にて定めた許容スパンを超える施工箇所では、専用部材（角スタクリップ）を使用するロングスパン工法をお勧めします。

ロングスパン工法例図